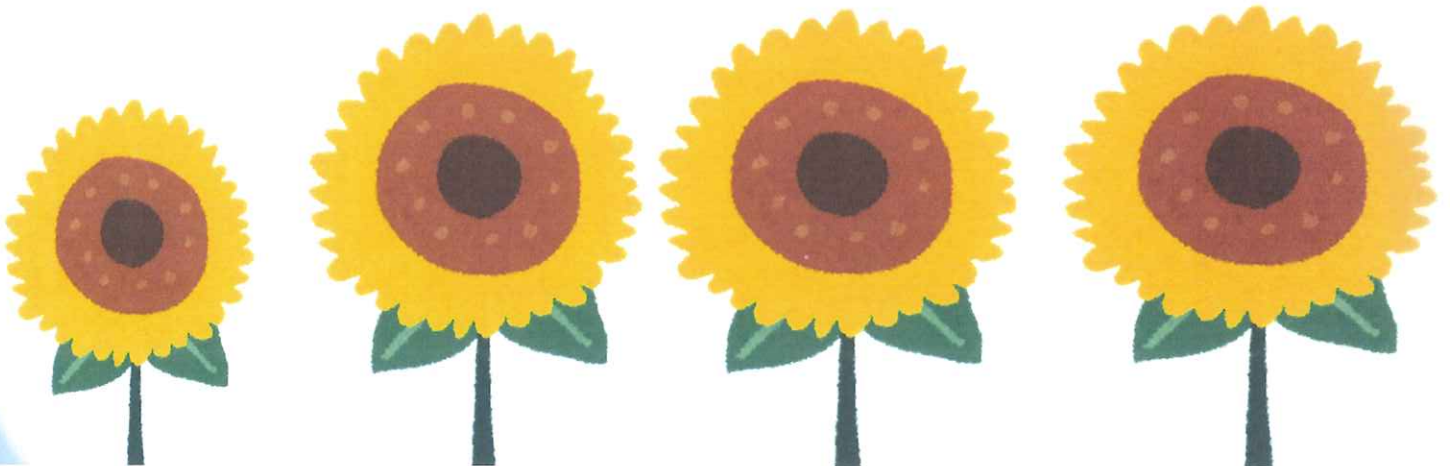


高井戸Y A新聞

夏

2017



# 思い出の一冊

図書館スタッフの思い出の一冊…

あなたの心にも残るかしら

## 『三国志』全5巻

吉川 英治 著／講談社



中国を総べるのは、覇道をゆく曹操か。それとも、天才軍師・孔明を迎え、王道を追い求める劉備か。はたまた孫権か…。ゲームや漫画だけではもったいない！三国志の定番といえばこの作品。「共に歩むなら〇〇」、「恋人にするなら〇〇」など、妄想しながら読むのも一興です。

## 『センス・オブ・ワンダー』 レイチェル・カーソン 著 / 上遠 恵子 訳

かみとお 恵子 訳

／新潮社



葉だけの木に、ある日次々と大輪の花が咲く。考えてみれば不思議ですよ。この不思議さに驚き、目を見張る感性、つまり“センス・オブ・ワンダー”は、大人になると失われてしまいます。その大切さを、美しい自然の描写と共に伝える一冊です。

## 『しずかな日々』

やづき 美智子 著／講談社



いつも一人で過ごしていた枝田光輝は、5年生になった教室で、元気いっぱいのクラスメイト・押野から、“えだいち”というあだ名をつけられた。はじめてついたあだ名。はじめての友達。おじいさんの古い家で過ごした、5年生の夏休みの記憶。

## 『永遠の都』全3巻

ホール・ケイン 著／潮出版社



舞台は1900年のローマ。「人間共和」の理念を掲げ、国家と教会の権力に戦いを挑むデイビッド・ロッシィ。その瞳は理想に輝き、全身には情熱がみなぎっていた。裏切りと謀略、愛する者への不信など、様々な苦難に幾度も直面するロッシィ。はたして彼は、「永遠の都」を実現できるのか。

## 『かもめのジョナサン』

リチャード・バック 著／新潮社



漁船が撒く餌を目当てに、今日も無数のカモメが岸から飛び立ち、我先に魚の切れ端を奪い合う。ほとんどのカモメにとって、「飛ぶ」という行為は、岸と食べ物間の往復手段でしかない。しかし、風変わりなカモメ、ジョナサン・リヴィングストンにとっては「飛ぶこと」自体が重要だった。彼は大好きな飛行訓練を一羽でやり続けたことにより、異端児として群れを追放されてしまう。その後ジョナサンの辿り着いた先とは…。

- ◆夏休み☀中高生によるおはなし会を行います♪  
毎週水曜日に 高井戸図書館で行っているおはなし会で、こども達に絵本の読み聞かせをしてくれる中高生を募集中です(・▽・)ρ”  
興味のある方は、スタッフまでお声かけください！
- ◆高井戸中学校図書室への扉が開放されます！  
期間:7/21(金)、7/24(月)~27(木)の13時~15時30分  
一般の方に公開されるのは年に数回の貴重な機会！ぜひ見に来てください♪